

平成30年度

事業報告及び財務諸表

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

公益財団法人 堺市公園協会

目 次

事業報告書

I 法人の概況	(3)
II 事業の状況	(6)
1. 事業の実施状況	(6)
1 - 1 普及啓発事業一覧	(7)
1 - 2 堺市都市緑化基金事業	(8)
1 - 3 緑化普及啓発事業	(9)
1 - 4 公園愛護会活動支援事業	(12)
1 - 5 花と緑の市民協働事業	(13)
1 - 6 都市緑化センター指定管理事業	(15)
1 - 7 駐車場運営等事業	(17)
駐車場概要	(19)
駐車場利用状況	(21)
2. 重要な契約に関する事項	(22)
3. 役員会に関する事項	(23)
4. 経営指標等の推移	(24)
III 法人の課題	(25)
IV 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実	(25)
V 財務諸表	
貸借対照表	(26)
貸借対照表内訳表	(27)
貸借対照表総括表	(28)
正味財産増減計算書	(30)
正味財産増減計算書内訳表	(33)
収支計算書	(38)
収支計算書内訳表	(41)
キャッシュ・フロー計算書(直接法)	(45)
財務諸表に対する注記	(48)
附属明細書	(52)
財産目録	(53)
監査報告書	(55)

事業報告書

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和45年9月4日

平成25年7月1日 公益財団法人移行

2. 定款に定める目的

協会は、堺市の都市公園の円滑な運営及び健全な利用の促進を図るとともに、市民の公園緑地に対する愛護精神の普及啓発並びに緑化の推進に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援事業
- (2) 都市公園・緑地等の保全と多様な利活用の促進事業
- (3) その他協会の目的を達成するために必要な事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪府 都市整備部 公園課

5. 主たる事務所所在地

主たる事務所所在地	大阪府堺市堺区東上野芝町1丁4番地3 花と緑の交流館2階
連絡担当者	総務グループ長 増田 剛雄
電話番号	072-245-0070

(注) 上記事務所のほか、堺市都市緑化センター（堺区東上野芝町）、泉北事務所（南区若松台）があります。

6. 出捐者等の状況

(単位 千円)

出捐者	出捐金額	比率
堺市	1,000	100%
合計額	1,000	100%

7. 役員等に関する事項

評議員名簿

平成31年3月31日現在

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
評議員	加我宏之	非常勤	大阪府立大学大学院教授
評議員	細田茂次	非常勤	堺市農業協同組合専務理事
評議員	久保直樹	非常勤	堺商工会議所 事務局長
評議員	長村智司	非常勤	一般社団法人フラワーズサイエティー会長
評議員	隈元英輔	非常勤	公益社団法人堺観光コンベンション協会 副会長

役員等名簿

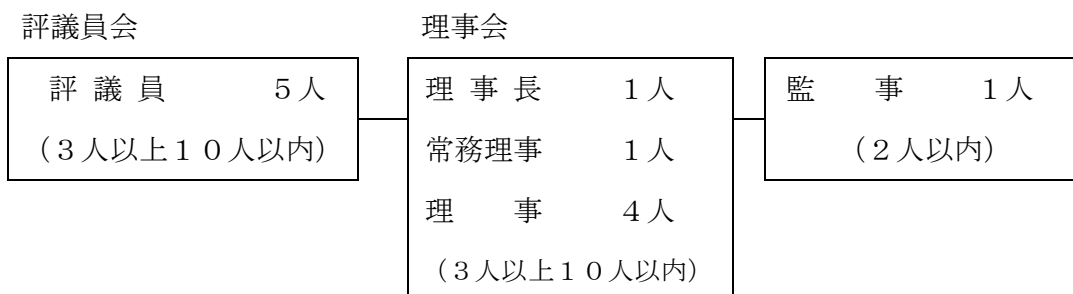
平成31年3月31日現在

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
理事長	岡本広美	常勤	
常務理事	中野昭三	常勤	事務統括
理事	静又三	非常勤	堺市自治連合協議会顧問
理事	大町啓之	非常勤	堺市公園愛護会会長
理事	中村甫	非常勤	株式会社ジェイコムウエスト 地域プロデューサー
理事	中島徹	非常勤	南海電気鉄道株式会社営業推進室 営業部長
監事	蒲生武志	非常勤	公認会計士

(注)役員に対する報酬総額は10,511千円です。

8. 職員等に関する事項（平成31年3月31日現在）

（1）組織図



事務局

事務局長（常務理事兼務）	（1人）	
総務グループ	5人	常勤 3人 非常勤 2人
業務総括担当	1人	常勤 1人
企画調整担当	1人	非常勤 1人
愛護会第1グループ	6人	常勤 2人 非常勤 4人
愛護会第2グループ	5人	常勤 2人 非常勤 3人
緑化推進グループ	7人	常勤 3人 非常勤 4人
都市緑化センターグループ	3人	常勤 2人 非常勤 1人

（2）職員の状況

区分	職員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
常勤	13人	0人	49歳11ヶ月	22年9ヶ月
非常勤	15人	0人	47歳5ヶ月	3年5ヶ月
合計又は平均	28人	0人	48歳7ヶ月	12年5ヶ月

（注1）職員に対する人件費（給料手当）の総額は122,962千円です。

（注2）上記のほか、臨時雇用職員は14人です。

Ⅱ 事業の状況

1. 事業の実施状況

我が国の経済は、各種政策の効果などにより企業収益が改善する中で、雇用者数が大幅に増加するとともに賃金が緩やかに上昇するなど、雇用・所得環境が改善し、経済の好循環が回りつつある。

他方、少子高齢化・人口減少社会の進展により、社会保障関係費の増加や地方税収入の減少により、今後一層の厳しい財政運営が予想される。

しかし近日では、百舌鳥・古市古墳群のイコモスから世界文化遺産登録の勧告が発表されるなど、堺を訪れる観光客の集客の増加が期待される。

当公園協会では、一昨年度から駐車場の機械化を行うなど、公園利用者の利便性を高め、加えて収益事業経営の見直しを実施し、現在も管理手法の見直しについて、堺市と協議・調整を進めています。

先にも述べたとおり、当協会事業は公園愛護委員をはじめとする、市民ボランティアとの共同事業を行うなど、市民力を醸成し、市民とともに公園の維持管理を行い、緑化の普及を行うことが主な事業内容であることから、高齢化による会員数の減少問題があり、資機材支援等の充実を図り、従来の活動内容が維持できる取り組みができる仕掛けづくりを進めてまいりました。

今後も引き続き、堺市に活動支援策の提案を行うとともに、次世代を担う子どもが花・緑に関心をもっていただけるようなイベントの開催などを行い、市民の身近に緑を増やす活動として緑化普及啓発事業の拡充に努めることといたします。これらをふまえて堺市の都市公園の円滑な運営及び健全な利用の促進を図るために、以下の事業に取り組みました。

1. 堺市都市緑化基金事業
2. 緑化普及啓発事業
3. 公園愛護会活動支援事業
4. 花と緑の市民協働事業
5. 都市緑化センター指定管理事業
6. 公益事業を展開するための収益事業

事業の実施状況は次のとおりである。

1-1 普及啓発事業一覧

(イベント)

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成30年 4月28日 ～ 5月6日	浅香山緑道	つつじまつり	約22,100人
平成30年 5月26日 ～ 6月3日	白鷺公園	ハナショウブ	約9,200人
平成30年 5月26日 ～ 6月3日	堺市都市 緑化センター	ホテル観賞会	6,166人
平成31年 2月23日 ～ 3月3日	荒山公園	梅まつり	約26,900人

(市民活動)

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成30年 6月3日	堺区方面	第40回堺魅力探訪ウォーク	21人
平成30年 7月22日	大仙公園 児童の森	平成の森づくりパートナーシップ 運営業務(夏休み子どもイベント)	400人
平成30年 11月4日	緑化センター 平成の森	平成の森づくりパートナーシップ 運営業務(秋のどんぐり拾いイベント)	75人
平成30年 12月1日	北・堺区 方面	第41回堺魅力探訪ウォーク	21人

(後援・協賛)

日 時	場 所	内 容	入場者数
平成30年 5月27日 ～ 6月3日	堺市都市 緑化センター	第53回堺さつき展	876人
平成30年 10月21日	大小路 シボルロード	第45回堺まつり「都市緑化 キャンペーン」パレード参加	約350,000人
平成30年 10月20日 ～ 11月17日	日本庭園	第66回堺市菊花大会	14,142人

(相談・指導)

日 時	場 所	内 容	利用件数
平成30年 4月1日 ～ 平成31年 3月31日	堺市都市 緑化センター	「緑の相談所」として、園芸全般 の無料相談を実施	3,565件

(情報発信)

内 容	発行部数
堺市都市緑化基金啓発機関紙「緑の瓦版」	5,000部×2回
堺市公園愛護会機関紙「みどり通信」	2,000部
堺市都市緑化センターだより「グリーンメッセ」	10,000部×4回
堺市都市緑化センターだより「グリーンメッセ」(増刊号)	1,000部×2回

1-2 【堺市都市緑化基金事業】

(総事業支出額 8, 247 千円)

※内事務費等 47 千円

1. 堺市都市緑化基金事業

(1) 地域緑化活動支援 (事業支出額 3, 376 千円)

① みどり活動支援

地域の緑化活動者が自ら計画し実践する活動に対して、65 校区に園芸資材、肥料、用土等の資材支援を行い、地域のシンボルとなる場所等に花飾りをして、花と緑のあふれる街となる一助のため実践している団体を自主活動へと発展するサポートを行った。

② 記念樹配付等支援

民有地の緑化を推進するため、市民の出生、結婚、入学等、銀婚、金婚等の人生の節目を祝う記念樹として苗木(262 件)を秋・春に配付することで、緑化への意識向上につながるように行った。

(2) 活動促進 (事業支出額 3, 786 千円)

① 花のボランティア活動促進

花のボランティア(花いっぱいやさかい)の種から育てた草花を地域に花飾りを行う緑化活動の支援をすることで、花と緑の美しい堺になるように、園芸資材を支援及び運営支援等を行った。

会員数：475 人

育苗数：183, 753 株

圃場：4箇所(大仙圃場、とみおか圃場、荒山圃場、金岡圃場)

(3) 普及啓発 (事業支出額 1, 038 千円)

① コンクール開催(顕彰)

市民目線で堺市内の魅力的な花や緑の景観を発掘し、より多くの市民に紹介することを目的とし、地域の花と緑のまちを新たに広げていくことを目指すため、花と緑がいっぱいコンクールを開催した。

・応募数：140 件

入賞者 金賞、銀賞、銅賞(各1点)、特別賞(3点)、部門賞(3点)、
各区はなみどり賞(7点)、入選(11点)

② 普及啓発機関紙の発行

堺市都市緑化基金と緑の保全基金のしくみや市域で実践されている緑化推進活動等を啓発するための普及啓発冊子「緑の瓦版」を年2回、計10,000部を発行し、市内関係施設へ配付した。

1-3 【緑化普及啓発事業】

(総事業支出額 13,530千円)

※内事務費等 3,781千円

1. 緑化普及啓発事業

(1) 普及啓発 (事業支出額 2,925千円)

① 活動支援

・ 学校緑化

学校を拠点として、地域住民、保護者、学校が一つとなって取り組む学校緑化や地域住民が個人邸などで実施している花と緑のまちづくり活動等を行う団体、学校に対して、種子などの資材及び技術支援を行った。(3地域)

・ オープンガーデンさかい

実施団体に対して、広報等の支援を行った。(6地域)

活動地域：竹城台、赤坂台、御池台、新檜尾台、美木多、檜尾

・ 出前相談

市民の緑化意識を高め、地域における花と緑のまちづくりを推進するため、堺市関連のイベントや各区役所に緑化相談窓口を開設し「出前相談」を行った。

・ 出前講習

自治会や緑化に関するボランティア団体などに対し、園芸知識、関心度の向上を行っていくために講師派遣を実施した。

(44回)

・ 園芸連続講座

園芸知識の向上を目的に「園芸連続講座(入門編、応用編)」を実施した。

(各12回)

② 古樹保全啓発

・ 堺魅力探訪ウォーク

古樹名木や堺の史跡、古墳など歴史遺産などを訪ね歩き、環境保全への意識向上を図るため、市民スタッフと一緒に計画し実施した。

一回目 平成30年6月3日(日)堺区方面 21人

二回目 平成30年12月1日(土)北・堺区方面 21人

③ イベント

都市緑化センターで市内では観る機会が少なくなった「ホタル」を飼育し、観賞会を堺仁徳ライオンズクラブ、大仙校区自治連合会、堺市都市緑化センター友の会、大阪府立堺支援学校と共同で開催した。

・ ホタル観賞会 入場者数：6,166人

※共催：堺仁徳ライオンズクラブ

④ 交流

- ・ 花と緑のまちづくりに取り組む市民の情報交換や幅広い交流と連携を図る「花と緑のまちづくり交流会」を月1回開催した。

⑤ 各種後援、協賛

- ・ 第53回堺さつき展（後援）

と き 平成30年5月27日(日)～6月3日(日)

ところ 堺市都市緑化センター

表彰式 平成30年6月3日(日)

(公財)堺市公園協会理事長賞を贈呈(一般盆養の部)

堺市都市緑化センター所長賞を贈呈(競技木整形の部)

- ・ 第66回堺市菊花大会（協賛）

と き 平成30年10月20日(土)～11月17日(土)

ところ 日本庭園

表彰式 平成30年12月2日(日)

(公財)堺市公園協会理事長賞を贈呈(特選・大菊四鉢組花壇の部、

特選・ダルマ四鉢組花壇の部、特選・福助五鉢組花壇の部)

- ・ 市主催の各区民まつりのイベントに参画した。

各区役所が主催とする区民まつりへ参画し、緑化相談コーナー及び多肉植物や草花を用いた見本花壇を作成し、緑化普及啓発に努めた。

1) と き 平成30年5月13日(日)

ところ 東区 初芝体育館前野球場

2) と き 平成30年8月18日(日)

ところ 中区 深井中学校グラウンド

3) と き 平成30年11月3日(土・祝)

ところ 北区 金岡公園グラウンド

4) と き 平成30年11月4日(日)

ところ 美原区役所及び北側広場、美原文化会館

5) と き 平成30年11月10日(土)

ところ 西区 西区役所、ウェスティ

6) と き 平成30年11月11日(日)

ところ 南区 南区役所、梅文化会館、西原公園グラウンド

7) と き 平成30年11月18日(日)

ところ 堺区 堺市役所市民交流広場

(2) 花と緑の交流館運営 (事業支出額6, 824千円)

堺市公園愛護会の活動や市民協働の緑化活動の紹介、花と緑のまちづくりに向けたさまざまな情報発信及び交流イベントを行い、緑化の普及啓発に努めた。

1-4 【公園愛護会活動支援事業】 (総事業支出額147,088千円)
※内事務費等94,483千円

1. 公園愛護会活動支援事業 (事業支出額52,605千円)

堺市公園愛護会の運営を行い、公園愛護精神の普及啓発に努めるとともに公園愛護活動の充実を図るため、活動支援として、公園愛護活動に必要な資材・機材の貸出しなどを行い、愛護会が主体となって自主的に活動が行えるよう支援し、清潔で安全な利用環境を保持できるように努めた。

泉北ニュータウン地区においては、自由広場使用の受付、抽選業務を行った。

- ・ 公園愛護会研修会
平成30年7月3日(水) 於：堺市産業振興センター
参加者：285人
- ・ 公園愛護委員役員会(2回)
1回目 平成30年 6月6日(水) 於：花と緑の交流館 1階会議室
2回目 平成31年 3月19日(火) 於：花と緑の交流館 1階会議室
- ・ 愛護会イベント
樹名札取付けイベントほか利用促進イベント14回
クリーニンググリーン運動ほか啓発イベント7回
桜守りほか交流イベント2回
- ・ 清掃等協力金(1,139件、計 41,756,600円)
- ・ 清掃資材支援(延べ295公園)
- ・ 用具庫設置(14公園)
- ・ 用具庫修繕(44件)
- ・ 泉北地区内自由広場抽選応募総数(8,257通)
- ・ みどり通信(2,000部)
- ・ 共同作業(23件)
- ・ 愛護委員変更手続き(199件)
- ・ 苦情・要望等の対応(222件)

1-5 【花と緑の市民協働事業】 (総事業支出額119,358千円)
※内事務費等 62,610千円

1. 緑化推進事業

(1) 市民組織支援 (事業支出額377千円)

市民協働による緑のまちづくりを推進するため、大仙公園内平成の森づくりを「堺千年の森クラブ」と協働し、郷土種の樹木を育てたり、次世代の子どもたちに継承する環境学習として、緑の大切さなどを啓発しながら「平成の森」づくりを行った。

(2) 緑化キャンペーン (事業支出額466千円)

第45回堺まつりのパレードに参加するために、一般募集した子ども達と一緒に都市緑化キャンペーン(花自動車)で都市緑化基金の啓発を行った。また、参加協力した子ども達に、花と緑の親しみを感じていただくために寄せ植え講習を行い、その寄せ植えした鉢を花自動車に飾りつけた。

と き 平成30年10月21日(日)

ところ 大小路筋(熊野小学校から市小学校まで)

(3) 市民花壇等管理 (事業支出額44,689千円)

阪堺電気軌道と大道筋に挟まれたグリーンベルトにおいて、車窓や歩道等から訪れる人々へ、花と緑による「おもてなし」風景を作り出した。また、日常的に利用する市内の主要駅前等のフラワーベースやハンギングバスケット等に共同で植替えを市民、企業や各種団体(5団体)、学校等との連携・協働により実施し、花と緑のあふれる街づくりに努めた。

・ 平成30年度実施箇所

大小路筋・上野芝駅・鳳駅・深井駅・梅・美木多駅・光明池駅・堺警察署前

・ 平成30年度学校緑化実施校

桃山台小学校・三原台小学校・福泉東小学校

(4) 緑化祭運営 (事業支出額3,189千円)

都市緑化月間における緑化推進及び普及啓発・緑の保全に関する催しとして、市民やボランティア団体の協力を得て、「第61回堺市緑化祭」を開催した。

と き 平成30年10月28日(日)

ところ 大仙公園・催し広場

内 容 記念式典(緑化功労者、基金寄付者等へ感謝状及び表彰状授与)

市民ボランティア団体によるテントブースやステージ

※寄せ植え講習会、子どもたち参加によるファッションショーなど

(5) 花の名所イベント (事業支出額8,027千円)

市内外に広く親しまれる花の名所づくりを展開するため、「浅香山緑道のつつじ」「白鷺公園のハナショウブ」「荒山公園の梅」の開花時期に合わせて啓発イベントを開催し、緑の普及啓発及び花の名所のPRを行った。

つつじまつり

と き 平成30年4月28日(土)～平成30年5月6日(日)

ところ 旧浅香山浄水場及び浅香山緑道

入場者数 約22,100人

・ ハナショウブ

と き 平成30年5月26日(土)～6月3日(日)

ところ 白鷺公園

入場者数 約9,200人

・ 梅まつり

と き 平成31年2月23日(土)～3月3日(日)

ところ 荒山公園

入場者数 約26,900人

1-6 【都市緑化センター指定管理事業】

(総事業支出額 66,382 千円)

※内事務費等 25,594 千円

1. 都市緑化センター指定管理事業 (事業支出額 40,170 千円)

都市緑化センターを訪れる市民へ憩いの場と、花と緑に関する知識・情報を提供するとともに、市民主体の花と緑のまちづくり活動を推進し、潤いと安らぎのある住みよい生活環境を実現するため、都市緑化センターの管理運営を南海ビルサービス株式会社との2者による指定管理者グループ“堺市公園協会・南海ビルサービス共同体”として行った。

都市緑化センター利用状況

年度	入場者数	緑の相談件数	講習会		展示会	
			回数	人数	回数	人数
28年度	182,981	2,805	174	4,089	51	55,056
29年度	181,767	3,445	126	2,161	43	28,260
30年度	171,263	3,565	140	2,377	51	29,101
対前年度比	94%	103%	111%	110%	117%	103%

2. 普及啓発 (自主事業) (事業支出額 618 千円)

① 講習

- ・ ゆとりある花と緑のライフスタイルの提案として花や緑を使った癒しの空間演出方法を学ぶ「生活に役立つガーデンライフ教室」を開催した。(4回)
- ・ 子ども達に優しさや美しさを感じ、気持ちを育む活動として、子どもの感性やコミュニケーションなどの向上を促す「サマースクール」を開催した。(3回)

② イベント

- ・ 花と緑のまちづくり活動の拠点施設である堺市都市緑化センター及び花と緑の交流館において、緑を育む人との輪を広げる交流の場を提供するため、四季を通じて学習・体験・交流のできる「グリーンメッセ堺の四季物語」を開催した。(4回)

③ 体験学習

- ・ 都市市緑化センターの実習園を活用し、花や菜園づくり体験する「キッズ菜園クラブ」を開催した。(8回) 全8回中5～8月の4回開催。それ以降は9月4日の台風21号の被害により中止とした。

- ・ 未就学児を対象に子どもたちに優しさや美しさを感じ、気持ちを育む活動として「花育スクール」を開催した。(2回) 全2回中、4月の1回目のみ開催。その後9月4日の台風21号の被害により9月15日の2回目は中止とした。

④ その他

- ・ 市民サービスとして、売店(グリーンショップ)の経営、コイの餌の販売、自販機(3台)を設置し、販売を行った。

1-7 【駐車場運営等事業】

(総事業収入額 136,346千円)

1. 駐車場運営等事業

(1) 駐車場 (事業収入額 109,414千円)

公園利用者の便益を図るため、駐車場(5公園、13箇所)の運営を行った。

※自動精算機導入(4公園、6箇所)

(2) 飲食物販 (事業収入額 13,516千円)

① 自動販売機 (16公園、67台)

公園利用者の便益を図るため自動販売機を設置した。

② 喫茶・売店

市民サービスとして、花と緑の交流館の喫茶コーナー「ガーデン・カフェ」の経営を行った。

③ 古墳グッズ販売

百舌鳥古市古墳群の世界文化遺産国内推薦を記念し、トートバッグ、クリアホルダーの販売を行った。

※販売先：大仙公園「もず庵」、近つ飛鳥博物館、都市緑化センター

④ 杉風舎・売店

堺市の友好都市、奈良県東吉野村の物産展示や観光紹介等を行う「杉風舎」の管理運営を行った。

飲食物販事業収入一覧表

(単位：円)

種別	内 訳	収入金額	備考
売上手数料	自販機等売上手数料	12,445,092	
売上収入	交流館喫茶店等売上収入	580,630	
売上収入	トートバッグ、クリアホルダー	330,640	
使用料収入	杉風舎使用料収入	160,000	
合 計		13,516,362	
29年度		13,897,481	
28年度		17,175,480	

(3) 緑地管理及び工事請負事業 (事業収入額 13,160千円)

各種団体より、緑地帯の維持管理業務等(剪定、除草)を請け負った。

・ 堺市関係(2件) 10,122,840円

・ その他(23件) 3,037,309円

(4) 貸し館 (事業収入額 256千円)

花と緑の交流館1階の会議室及び多目的ホールの貸し出しを行った。

貸し館利用状況

利用施設	件数
会議室	150
多目的ホール	14
計	164
29年度	183
28年度	171